

風の三下り

礼 恭司

節が哭いてる 吼えている  
唄は津軽の 怨みうた  
山背せおって 雪の中  
弾けよ叩けよ 地の音色  
風のじよんがら 三下り

逆さ吹雪に うなる波  
津軽海峡こ越える海鳥わき  
東 八甲田山 西 岩木山  
向こう三里を 門付ける  
風のじよんがら 三下り

旅に流れて . . .